

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 441 号	氏名	Lyre Anni Espada-Murao
学位審査委員	主 査	西田 教行	
	副 査	中込 治	
	副 査	安田 二郎	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、日本脳炎ウイルス（JEV）感染の種特異性を解明しようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価</p> <p>JEV の増殖機序と宿主の自然免疫系因子の活性化の関連について、ブタ由来細胞、サル由来細胞、ヒト由来細胞を比較検討し、分子生物学的手法および免疫組織学的手法を適応し、得られた結果を統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、JEV のサルやヒト細胞感染では速やかにウイルス由来の二本鎖 RNA が細胞内自然免疫系因子に認識され、インターフェロン（IFN）の産生が起こり、ウイルス増殖を抑制していることが分かった。一方、ブタ細胞ではウイルス二本鎖 RNA が小胞体に滞留し、宿主の自然免疫系活性化を回避し結果として高いウイルス増殖を起こすことを明らかにし、自然免疫回避の新たなウイルス側のメカニズムを見いだした。今後のフラビウイルス研究進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文はウイルス学および熱帯医学に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			